

基地関係特別委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 平成 29 年 12 月 14 日（木）

午後 1 時 00 分 開会

午後 1 時 12 分 閉会

○ 場 所 第 3 常任委員会室

○ 出席委員（10名）

委員長	桃原 朗
委員	宮城 克
委員	山城 康弘
委員	濱元 朝晴
委員	桃原 功

副委員長	伊波 一男
委員	石川 慶
委員	伊佐 哲雄
委員	比嘉 憲康
委員	我如古 盛英

○ 欠席委員（0名）

○ 委員外議員（0名）

○ 説明員（0名）

○ 議会事務局職員出席者（2名）

課長	多和田 眞満
----	--------

議事係長	中村 誠
------	------

○ 協議案件

CH-53Eヘリコプターの窓落下事故について

基地関係特別委員会 会議録（要旨）

平成 29 年 12 月 14 日（木）

○**桃原朗 委員長** ただいまから基地関係特別委員会を開会いたします。

（開会時刻 午後 1 時 00 分）

【協議事項】

CH-53Eヘリコプターの窓落下事故について

○**桃原朗 委員長** 文案については先に各委員へ配付しているところであるが、改めて読み上げの上、確認してまいりたい。

（委員長において文案の読み上げを行う）

○**桃原朗 委員長** 読み上げたとおりの文案で決定してよいか。

（異議なし）

○**桃原朗 委員長** 次にあて先について、意見書は内閣総理大臣、防衛大臣、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、沖縄基地負担軽減担当大臣、外務省沖縄担当大使、沖縄防衛局長、抗議決議は駐日米国大使、第三海兵遠征軍司令官・沖縄地域調整官、在沖米国総領事としてよいか。

（異議なし）

○**桃原朗 委員長** 次に本会議への提出日については 12 月 15 日（金）でよいか。

（異議なし）

○**桃原朗 委員長** 次に直接要請行動日及び要請先について各委員の意見を伺いたい。

○**桃原功 委員** 県内にある沖縄防衛局長、外務省沖縄担当大使、第三海兵遠征軍司令官・沖縄地域調整官、在沖米国総領事へは直接抗議すべきと考える。

○**桃原朗 委員長** 桃原委員の意見のとおり県内 4 カ所としてよいか。

（異議なし）

○**桃原朗 委員長** 要請日について、委員長としては明日、12 月 15 日の抗議決議可決後に実施する方向で考えているが、そのとおりでよいか。

（異議なし）

○**桃原朗 委員長** 次に要請行動メンバーについて、事故発生後、現場に全議員で駆けつけたという経緯からしても、全議員で抗議行動をすべきではないかという意見もある。全議員で要請するという方向でよいか。

（異議なし）

○**桃原功 委員** これまで米軍での抗議の際は、それほど大きくない部屋で行っており、時には人数も制限されることがあったが、今回はぜひ、全議員ということを強く主張の上、対応するよう強く要求していただきたい。

○**桃原朗 委員長** そのとおり要望してまいりたい。

【協議結果】

本件について以下のとおり決定（全会一致）した。

①件名：米軍CH-53E大型輸送ヘリコプターの窓落下事故に対する抗議決議
及び意見書

②文案：確認したとおり

③あて先

抗議決議（駐日米国大使、第三海兵遠征軍司令官・沖縄地域調整官
在沖米国総領事）

意見書（内閣総理大臣、防衛大臣、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣
沖縄基地負担軽減担当大臣、外務省沖縄担当大使、沖縄防衛局長）

④要請方法：第三海兵遠征軍司令官、在沖米国総領事、外務省沖縄担当大使、沖縄防衛局長は直接要請するものとし、そのほかの機関は郵送とする。

⑤要請メンバー：全議員

○**桃原朗 委員長** 以上をもちまして、本日の委員会を閉会いたします。

閉会時刻（午後1時12分）